



「心」を繋ぐ
「絆」を深める
「絆」を深める

SISVO

絆を深める
絆を深める

同窓会
第4回

ゴルフ競技会で親睦深める

日時:平成19年4月14日(土) 競技会場:呉羽カントリー 参加者:34名

大会結果

順位	競技者名	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET	順位	競技者名	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET
優勝	宮下 功(S39)	43	43	86	15.4	70.6	6位	水島 恒義(S42)	44	51	95	21.3	73.7
次勝	宮崎 敏裕(S62)	51	54	105	34.3	70.7	7位	清水 貢(学校)	56	50	106	32.0	74.0
3位	寺脇 進(S30)	44	46	90	17.8	72.2	8位	佐々木義寿(S47)	50	55	105	30.8	74.2
4位	永山 邦男(S39)	46	45	91	17.8	73.2	9位	合田 隆市(S57)	47	49	96	21.3	74.7
5位	山本 明夫	51	57	108	34.3	73.7	10位	長津 武(S43)	46	43	89	14.2	74.8



第5回 親睦ゴルフ大会開催案内

- 日時** 平成20年4月19日(土)AM6:00スタート
- 会場** 八尾カントリークラブ
- ゲーム代** 13,900円
- 会費** 2,000円
- 表彰** 新ペリア方式で順位決定
- 問合せ** 実行委世話人 長谷俊男 (tel.090-2377-4441迄)

〈県高校OB対抗ゴルフ大会予備大会を兼ねる〉
申込みは母校のfax.076-492-4777(水島まで) 4月4日(金)必着

県高校OB対抗ゴルフ大会で団体4位



同級会の報告

この度、「昭和20年入学・不二越工業高校・機械科の第5回同級会」を開催いたしました。

今回は喜寿を祝っての集まりでしたが、老齢のため、参加できない人が多く、元気で参加できた人は5名でした。予定通り、先ず育ての親・(株)不二越と、母校の見学を致しました。会社の道路や建物の新装に加えて、機械・器具・測定器の進歩は素晴らしく、新しい製品に不二越独自の技術が見られ感動いたしました。また、工業高等学校も、情報技術コース・機械技術コース・理工コースで、普通科目・専門(工業)科目・サブコースで学べることは大変な進歩だと思います。製図もCADの進歩は著しく、立体図から、図面を描く方法が変わっている。なお、最新鋭の設備で実践力をつける建屋「ワンダーステージ」が2005年12月に竣工している。私達から見て孫に当たる学生を頼もしく思いました。



(第1期生)代表 西田 与一

2007年5月15日 於:呉羽ハイツ

同窓会の報告

不二越工業高校創立70周年を記念して、卒業第1~6期生の同窓会を開催しました。以前は同期生ごとに親睦を重ねてきましたが、5年前の創立65周年から合同の同窓会になりました。



2007年11月2日 於:呉羽ハイツ

同校は修業年限3年の全寮制。授業料、寮費は無料という全国でも例のない学校でした。生徒は県内はじめ北海道、長崎などからも集まりました。3年間の寮生活で、すっかり兄弟のようになった仲間たちです。

久しぶりの再会で話は尽きませんでした。(砺波市) 今井 保

お知らせ

各年度の同級会を開催されたら、写真・コメントを届けてください。

5000円を助成します

母校だより

母校のボランティア活動

校長 蓮野 博

◆ボランティア同好会◆

昨年発生した能登沖地震と中越沖地震の災害ボランティアに卓球部員と参加し、現地の人々の心のケアに努めた。人々との交流を通し、地震の恐ろしさとともに、感謝される喜びを知る貴重な体験となった。年間を通じて、福祉施設の催しの手伝いや学童保育のボランティア活動も行っている。

◆吹奏楽部◆

毎年、福祉施設などで慰問演奏を行い、大歓迎をうけている。ちなみに、平成19年度は、白雲荘、光風園、セーナー園、ゆとりーな、室谷病院、富山老健施設、富山市立清水保育所などでそれぞれの年代の人達が親しみやすい曲を演奏し、喜ばれている。

◆献血◆

1964(昭和39)年に生徒の呼びかけではじめた献血活動は、現在では、卒業記念献血として生徒会主体で行っている。この活動は、昨年10月で34回目を迎え、献血者総数は延べ9000人を超えている。本校の献血活動は「ボランティア精神の育成」と「人格の形成」を目指し、生徒の小さな気持ちからスタートし、善意の伝統として後輩に引き継がれ現在に至っている。

こうした活動が地域社会に認められ、昭和55年7月に富山県知事感謝状、昭和57年7月厚生大臣感謝状、平成7年7月日本赤十字社の有功章金色を頂いた。こうした活動は今後も続けていき、血液の不足が恒常化している中、社会に大いに貢献していきたい。

善意の伝統 後輩に引き継ぎ



3年生らが卒業献血

2007年10月24日(水) 北陸中日新聞 朝刊

バドミントン部 指導40周年記念 柳瀬先生 感謝の集い

去る8月14日柳瀬先生バドミントン部指導40周年記念会が電気ビルで盛大に催されました。指導40周年ということは創部40周年ということで誠に意義のある記念会となりました。

これからも全国大会優勝を目標に励んでゆくことを誓いあいました。



不二越高校バドミントン部 指導40周年記念 柳瀬先生 感謝の集い

同窓会・事務局

不二越工業高等学校

〒930-0964 富山市東石金町7番5号
TEL 076-425-8304
FAX 076-492-4777

お手数ですが事務局へのご連絡はFAXおよび、郵送等をお願いします。

<http://www.fujikoshiko.ac.jp>

故 稲沢前会長の意思を継ぎ 活動の継続と更なる発展を



同窓会 会長 岡崎 慎一

不二越工業高校70周年記念式典の挨拶(要旨)

本日ここに不二越工業高等学校の創立70周年を迎えられ、誠におめでとうございます。
顧みますと不二越工業高等学校は、昭和12年(株)不二越を母体に県内私学の先覚者として工科大学を開校して以来、昭和14年に工業学校、昭和23年に工業高等学校と名称や課程の変換と幾多の試練を乗り越えながら工業教育の灯を高く上げてまいりました。

本校の教育は実学を主体とし、今日まで約1万人の有能な人材が各地に根をおろし、各界で活躍しておられる事はわれわれの誇りであり、喜ばしい限りです。

私の高校時代の青春は、純粋でひたむきな高校球児として野球一筋に過ごしました。当時の富山県では「東の富山商業」、「西の高岡商業」と言われておりましたが、不二越工業高等学校が勝ち抜いて代表となり、第44回北信越大会で決勝まで進み、富山県の不二越工業高等学校を大きくアピールできたことは今でも鮮明に残っています。

さて、そんな素晴らしい歴史のある不二越工業高等学校が創校されたのは、今から70年前のことです。日本の混乱期に(株)不二越の創始者である井村荒喜氏が偉大な建学の精神に基づいて創校されました。井村氏はこの富山の地に優秀な工業技術者を育成する必要性を強く感じておられました。また、ご自身が経済的な理由で、医学の道を断念せざるを得なかった経験から、全寮制で授業料・寮費・食費も必要としない学校を設立したことは、当時としてとても大きな夢の実現でもあります。

また、この富山県は製造業に従事する人口が全国でも第3位と高く、工業を中心として発展して来ましたが、そんな状況の中で、私立の工業高校として70年の長きにわたり優秀な人材を送り出し、工業技術者の養成に全力を注いできたことは非常に意義深いことであり、一同窓生としても誇りに感じることであります。

最後に、不二越工業高等学校がますます発展し、将来の富山県、日本の工業界のさらなる発展に寄与することを祈願いたしまして挨拶とさせていただきます。

岡崎新会長のプロフィール

昭和47年に不二越工業高等学校機械科を卒業し、田中精密工業株式会社に入社する。(株)小川製作所を経て、30年前に父の経営する岡崎工機株式会社勤務する。平成9年に社長に就任し、現在、工作機械等の設計・製作の新規事業に情熱を燃やすかたわら、同社の人材育成に力を注いでいる。趣味はゴルフ。

新事務局発足

事務局

- チーフ 西崎 義雄(S47)
- 会計担当 水島 恒義(S42)・柳瀬 昭二(S39)
- 会報担当 里見 良治(S43)・酒井 清彦(S48)

母校創立70周年を祝う

去る11月2日、不二越体育館に於いて不二越工業高等学校創立70周年記念式典が挙行されました。



国歌斉唱

- 式辞 校長 蓮野 博
- 挨拶 同窓会長 岡崎 慎一
- 祝辞 日本トムソン株式会社 元社長・会長 岩城 銈介殿

よろこびの言葉 前生徒会長 山田 裕太郎

- 新実習棟「ワンダー stage」落成報告
- 記念行事 本校吹奏楽部による 記念演奏会



記念誌「70年の歩み」在庫500部あります。

県内の方は、母校の事務所窓口に取りに来ていただければ無償でお渡しします。県外の方は、送料390円の切手を母校宛に送って下されば送付いたします。

同窓会費納入に、ご協力ありがとうございました。

今後とも納入にご協力の程よろしくお願い致します。(H19.11現在)

卒年/期	員数	人数	%	卒年/期	員数	人数	%	卒年/期	員数	人数	%
S14/卒	3	0	0.0	S36/13	57	11	19.3	S59/36	140	4	2.9
S15/1	10	4	40.0	S37/14	48	5	10.4	S60/37	198	1	0.5
S16/2	17	9	52.9	S38/15	54	8	14.8	S61/38	127	2	1.6
S17/3	18	8	44.4	S39/16	73	17	23.3	S62/39	135	5	3.7
S18/4	18	7	38.9	S40/17	39	5	12.8	S63/40	225	6	2.7
S19/5	23	11	47.8	S41/18	47	11	23.4	H 1/41	154	3	1.9
S20/6	21	11	52.4	S42/19	56	11	19.6	H 2/42	165	0	0.0
S21/7	49	16	32.7	S43/20	38	7	18.4	H 3/43	183	2	1.1
S22/8	44	13	29.5	S44/21	29	2	6.9	H 4/44	199	2	1.0
S23/9	28	15	53.6	S45/22	97	6	6.2	H 5/45	166	1	0.6
S24/10	20	8	40.0	S46/23	122	9	7.4	H 6/46	191	2	1.0
S24/1	26	9	34.6	S47/24	90	4	4.4	H 7/47	156	0	0.0
S25/2	28	9	32.1	S48/25	125	3	2.4	H 8/48	209	2	1.0
S26/3	13	9	69.2	S49/26	134	4	3.0	H 9/49	199	2	1.0
S27/4	29	13	44.8	S50/27	106	4	3.8	H10/50	175	0	0.0
S28/5	44	11	25.0	S51/28	100	2	2.0	H11/51	157	0	0.0
S29/6	55	14	25.5	S52/29	105	3	2.9	H12/52	155	2	1.3
S30/7	70	25	35.7	S53/30	121	4	3.3	H13/53	153	2	1.3
S31/8	74	35	47.3	S54/31	86	4	4.7	H14/54	172	2	1.2
S32/9	69	22	31.9	S55/32	111	3	2.7	H15/55	162	1	0.6
S33/10	55	17	30.9	S56/33	137	6	4.4	H16/56	137	6	4.4
S34/11	33	14	42.4	S57/34	150	3	2.0	H17/57	156	8	5.1
S35/12	52	13	25.0	S58/35	147	0	0.0	計	6585	478	7.3

平成18年度 決算報告

【一般会計】平成18年4月1日~平成19年3月31日

収入の部				(単位:円)	
科 目	予算額 A	決算額 B	差引額 B-A	摘 要	
卒業生会費	450,000	492,000	42,000	3,000円×164名	
会員会費	612,000	543,150	-68,850		
雑収入	0	254,503	254,503	利息、寄付金、名簿代金等	
援助金	0	0	0		
繰越金	2,841,934	2,841,934	0		
合 計	3,903,934	4,131,587	227,653		
支出の部				(単位:円)	
科 目	予算額 A	決算額 B	差引額 A-B	摘 要	
役員会費	160,000	9,710	150,290	事務局会議、世話人会等	
総会費	170,000	170,000	0	総会会計へ(総会費積立)	
会報費	850,000	749,933	100,067	おあしす3号発行	
資料調査費	50,000	25,000	25,000	名簿メンテナンス費用	
激励費	200,000	100,000	100,000	吹奏楽部に助成	
助成費	50,000	5,000	45,000	1クラスに助成	
行事費	50,000	300,000	-250,000	県高校ゴルフ大会等助成	
事務費	110,000	3,390	106,610	事務用品費、通信費等	
諸費	120,000	9,082	110,918	印字サービス、謝礼等	
繰出金	0	0	0		
予備費	2,049,434	0	2,049,434		
合 計	3,903,934	1,372,115	2,531,819		

収入合計 4,131,587 ー 支出合計 1,372,115 = 次年度繰越金 2,759,472円
【特別会計・総会会計】総会費積立金 340,042円

同窓会費納入に是非ご協力をお願いします。振込用紙に卒業年度もご記入下さい。